

令和7年3月 マーケット・トレンド・レポート

1. トランプ米大統領の関税政策

トランプ大統領は自動車に25%の追加関税を発動し、4月2日には日本に24%の関税を課すと発表しました。これにより、アメリカの株式市場は急落し、世界同時株安が発生しました。この関税政策は、トランプ大統領の「アメリカファースト」政策の一環であり、貿易相手国との関係に大きな影響を与えています。

2. ロシアによるウクライナ侵攻

トランプ大統領が3月18日に交渉を試みたものの停戦合意には至らず、3月25日に黒海地域に限った部分停戦が発表されましたが、攻撃は続いています。この紛争は国際緊張を高め、エネルギー価格や安全保障に影響を与えています。

3. 石破首相の商品券配布問題

石破首相が自民党の新人議員に10万円分の商品券を配布したことが注目され、支持率が急落しました。法的には問題ないとされていますが、倫理的問題や政治資金規正法との関係が議論されています。

4. 中居さんと兵庫県斎藤知事のハラスメント疑惑

中居さんと斎藤知事のハラスメント疑惑が調査され、認定されました。フジHDの初動対応のまずさが問題視されました。この問題は企業の危機管理の重要性を再認識させると共に信頼回復に向けた取組が求められています。

5. 外食の味噌汁にネズミ混入

外食業の味噌汁にネズミが混入していたことが報道され、2ヶ月後に公表されました。その後、再度異物混入が発生、全店舗で一時休業となりました。食品業界における衛生管理の重要性が強調され、企業の信頼回復が課題となっています。

6. 米の価格アップ

米の価格が13週連続で上昇し、3月の飲食料品の値上げは2343品目に達しました。4月にはさらに4225品目が値上げされる見込みです。価格上昇の背景には、天候不順や流通の問題があり、消費者の負担が増加しています。

7. 気象庁の発表

気象庁は、昨年12月から今年2月の東・西日本の降水量が1946年の統計開始以降で最も少なかったと発表しました。少雨の影響で山林火災が発生し、農作物の成育にも影響が出ています。

8. スポーツ関連

大谷選手がトランプ大統領を表敬訪問し、ファミリーマートのおにぎりアンバサダーに就任しました。サッカーでは日本が世界最速でW杯出場を決定しました。大谷選手の活躍は日本国内外で大きな話題となり、スポーツ界に明るいニュースとなっています。

9. 関西市場卸売各社の売上

3月の売上は前年比117%、年間売上は前年比118%で増収増益となりました。異常気象やインフレ、円安などの外部環境にも拘わらず、堅調な業績を維持しています。